

ニュースリリース

ブロッサムグループ、新型コロナウイルス感染症対策のためいち早く

「オンライン支援」サービスの取り組み開始

『ソーシャル・ソリューションのチカラで未来を創る』総合福祉サービスのブロッサムグループ株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：福留忠義）は、新型コロナウイルス感染の拡大を抑制するため、障害児通所支援事業【ブロッサムジュニア】の利用者に対してオンライン支援サービスの取り組みを開始します。

障害児通所支援事業については、利用者の方々やその家族の生活を継続的に支援する上で欠かせないサービスである、という特性から、厚労省より「感染の予防に留意した上で、原則として開所」し、「支援が必要な利用者に対する支援が提供されるようにすること」という基本方針※1が出ております。

この方針の考えに沿いながら、従来の通所が困難となっている利用者とその保護者が安心して自宅にとどまっていただけるよう、個々の状況に応じた支援を実施いたします。



ブロッサムジュニア若葉台はるひ野教室

オンライン支援の現状

障害児通所支援事業は、事業所への通所を前提とした事業であることから、確立されたオンライン支援のしくみがないため、そのニーズの高まりに反して事業所での導入が進んでおりません。見切りスタートした事業所では、準備不足により、支援内容に利用者とその保護者に納得をいただけずトラブルになっている事例も散見されます。

当社の取り組みの特長

1. 事業所が指定を受けている自治体との事前打ち合わせを実施
2. スタッフ研修、利用者とその保護者への周知から実際の支援にいたるまでの手順を作成
3. 上記を「運用手順書」として全国のブロッサムジュニアにて汎用化

※1 新型コロナウイルス感染症防止のための学校の臨時休業に関連しての障害児通所支援事業所の対応について（4月2日版）、緊急事態宣言後の障害福祉サービス等事業所の対応について（4月7日版）

▽ブロッサムグループ株式会社について

ブロッサムグループ株式会社は、2018年4月に設立されました。

「ソーシャル・ソリューションのチカラで未来を創る」を理念に掲げ、総合福祉サービス企業として、様々な社会的課題にたいし、ビジネスの手法で問題解決をはかる「ソーシャルビジネス」事業に取り組んでいます。

障害児通所支援事業、保育園事業、学童クラブ事業といったお子さま向けのものから、障害者就労継続支援事業、障害者シェアハウス事業といった成人されたかた向けのものまで、全国25事業所を直営店、フランチャイズ店にて運営しています。

URL：<https://www.blossomgroup.co.jp/>

▽ブロッサムジュニアについて

発達に特性のあるお子さまが地域社会で生活していくことを療育を通して支援する障害児通所支援事業でも、集団療育機能と個別療育機能を備える【ブロッサムジュニア】は業界でも珍しい取り組みであり、地域社会から評価をいただいております。

▽ブロッサムグループに関するお問い合わせ

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-11-1 メトロポリタンプラザビル14F

ブロッサムグループ株式会社 フランチャイズ事業部

TELL：050-1746-2490

MAIL：partner@blossomgroup.co.jp